Ｇ－ＯＲ－Ｅ工法

【施工要領書】

シーカ・ジャパン株式会社

**施工仕様**



適応下地：塩ビシート

平場・立上り：Ｇ－ＯＲ－Ｅ工法（密着工法　平均厚３.０㎜※）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工程 | 使用材料 | 使用量（／㎡） |
| １ | 層間プライマーＥ | ０.１５㎏～ |
| ２ | ＧＥＴ－１０００ | １.５kg  （３.０㎜※） |
| ３ | エクセルトップ（高反射色） | ０.２㎏ |

※　厚みは参考値：施工環境（温度・湿度など）により変動することがあります。

**使用材料一覧**

| 品名 | 荷姿・入目 | 配合比 | 材質 |
| --- | --- | --- | --- |
| 層間プライマーＥ | １４㎏／缶 | １成分形 | １成分形ウレタン樹脂プライマー（弱溶剤系） |
| ＧＥＴ－１０００ | Ａ剤　２００㎏／ドラム  Ｂ剤　１７５㎏／ドラム | Ａ剤：Ｂ剤＋トナー＝１：１  （容積比） | 超速硬化ウレタン防水材 |
| スプレートナー | １５㎏／缶 | 超速硬化ウレタン防水材用トナー |
| エクセルトップ  （高反射色） | １４㎏／セット | 主剤：硬化剤  ＝３：４ | ２成分形ハルスタイプアクリルウレタン樹脂トップコート（溶剤系） |
| 主　剤　　６㎏／缶  硬化剤　　８㎏／缶 |

**施工の流れ**

|  |  |
| --- | --- |
| 平場面・立上り面：Ｇ－ＯＲ－Ｅ工法 | |
|  |  |
| 下地確認・下地清掃 | |
|  |  |
| 吹付け養生 | |
|  |  |
| 層間プライマーＥ塗布 | |
|  |  |
| ＧＥＴ－１０００吹付け | |
|  |  |
| エクセルトップ（高反射色）塗布 | |

**施工要領**

**平場・立上り**

|  |  |
| --- | --- |
| 工程 | 施工方法 |
| １ | 層間プライマーＥ塗布 |
| 下地処理確認・吹付け養生後、層間プライマーＥをローラー等の工具で０.１５㎏～／㎡を均一に塗布する。 |
| ２ | ＧＥＴ－１０００吹付け |
| ＧＥＴ－１０００Ｂ剤へスプレートナーを規定の量を混合撹拌し、Ａ剤・Ｂ剤を規定の液温になるまで加温する。  試し吹き確認後、Ａ剤・Ｂ剤からなるＧＥＴ－１０００を専用吹付け機を用いて、１.５kg／㎡（平均３.０㎜厚）にて吹付けを行う。 |
| ３ | エクセルトップ（高反射色）塗布 |
| 主剤・硬化剤からなるエクセルトップ（高反射色）を規定の配合で混合攪拌し、ローラー・刷毛等の工具で０.２㎏／㎡を均一にムラ無く塗布する。 |
| ４ | 養生 |
| 施工終了後、１日以上養生する。 |

|  |
| --- |
| 免責事項  ここに記載された情報およびその他の助言は、シーカの推奨する通常の条件下で適切に保管、取扱および適用された場合の製品に関するシーカの現在の知識と経験に基づいて誠実に提供されるものです。本情報は、本書で明示的に言及されている用途および製品にのみ適用されます。基材の変更など、用途のパラメータが変更された場合、または別の用途に使用する場合は、シーカ製品を使用する前にシーカの技術サービスにご相談ください。本書に記載されている情報は、製品の使用者が意図された用途や目的に対して製品をテストすることを免除するものではありません。すべての注文は、当社の現行の販売および納品条件に従って受理されます。ユーザーは、常に該当する製品の最新版の製品データシート又は製品カタログを参照する必要があり、そのコピーはリクエストに応じて提供されます。 |